

創業計画書

【記入例】

〔令和〇年〇月〇日作成〕

お名前 株式会社〇〇

1 創業の動機（創業されるのは、どのような目的、動機からですか。）

介護サービス分野での今までの経験を活かし、利用者同士がコミュニケーションをとり、生き生きと日常生活を送れるサービスを提供するとともに、通所介護と訪問介護が連携し、介護レベル（要介護度）に応じたサービスをシームレスに提供するという自分の目指す介護サービスを実現したいと考えたため。
・現勤務先の同僚など、必要な人材や連携可能な訪問介護事業者を確保できる目途がたつたため。

2 経営者の経歴等（経歴については、勤務先名だけではなく、担当業務や役職、身につけた技能等についても記載してください。）

Table with columns: 年月, 内容. Rows include: H〇年〇月 〇〇専門学校卒業, H〇年〇月 (株)〇〇商事 6年勤務 営業担当, H〇年〇月 〇〇ケアサポート(デイサービス) 5年勤務(現在の月給25万円) 身体介助や生活支援を担当, R〇年〇月 開業予定

過去の事業経験

事業を経営していたことはない。
事業を経営していたことがあり、現在もその事業を続けている(事業内容: )
事業を経営していたことがあるが、既にその事業をやめている(やめた時期: 年 月)
特になし 有 (介護職員初任者研修修了(旧ホームヘルパー2級) 番号等)
特になし 有 (申請中 登録済)

3 取扱商品・サービス

Table with columns: 事業内容, 取扱商品の内容, 客単価, 営業日数, セールスポイント, 販売ターゲット・販売戦略, 競合・市場など企業を取り巻く状況. Content includes: ご利用者の同士がコミュニケーションを取り楽しんでいただくことがモットーに、「デイサービス〇〇の家」で、〇〇駅周辺にお住まいの要介護者の方たちに、食事や入浴、レクリエーション活動等を提供. ①通所介護サービス(小規模) (売上シェア 80%), ②介護予防通所介護サービス (売上シェア 20%), ③ (売上シェア %).

4 従業員

Table with columns: 常勤役員の数(法人の方のみ), 従業員数(3ヵ月以上継続雇用者※), (うち家族従業員), (うちパート従業員). Values: 1人, 7人, 1人, 4人.

※ 創業に際して、3ヵ月以上継続雇用を予定している従業員数を記入してください。

5 取引先・取引関係等

Table with columns: 取引先名, 所在地(市区町村), 取引先へのシェア, 掛取引の割合, うち手形割合(手形のサイト), 回収・支払の条件. Rows include: フリガナ 取引先名, 一般個人(自己負担), 一般個人(介護保険), ほか 社, ほか 社, ほか 社, ほか 社.

・販売先・仕入先・外注先との結びつきがあれば記入してください。
・販売・仕入条件について確認しておく必要があります。

☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。
なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

6 関連企業（お申込人もしくは法人代表者または配偶者の方がご経営されている企業がある場合にご記入ください。）

Table with columns: 関連企業① (企業名, 代表者名, 所在地, 業種), 関連企業② (企業名, 代表者名, 所在地, 業種).

7 お借入の状況（法人の場合、代表者の方のお借入）

Table with columns: お借入先名, お使いみち, お借入残高, 年間返済額. Rows include: 〇〇銀行△△支店, 〇〇銀行△△支店, 〇〇銀行△△支店.

8 必要な資金と調達方法

Table with columns: 必要な資金, 見積先, 金額, 調達のの方法, 金額. Rows include: 店舗、工場、機械、車両など(内訳), 設備資金, 運転資金, 合計. Includes callouts: 「見積書などを添付してください。すでに支払済みの場合は領収書・請求書などを添付してください。」, 「金額は一致します。」

9 事業の見通し（月平均）

Table with columns: 創業当初, 1年後又は軌道に乗った後(〇年〇月頃), 売上高・売上原価(仕入高)、経費を計算された根拠をご記入ください. Rows include: 売上高①, 売上原価②(仕入高), 経費, 合計③, 利益①-②-③. Includes callouts: 「人件費は従業員数もわかるように記入してください。」, 「所得税等の税金や借入金の返済元金はここから支払われます。個人営業の場合、事業主分の人件費はここに含まれます。」

創業計画書の作成にあたっては、支店等の予約相談や、創業計画書セルフチェックリストもご活用ください。
ご相談の予約はこちら
創業計画書セルフチェックリストはこちら